

コープやまぐち組合員賞 もみの木広場

代表者 福重 和代（子育て分野／山陽小野田市）

活動の動機・目的

地域の子ども達が本に触れ、読書の楽しみを感じることで、本を通して多くの知識感動をもち、心豊かに育つ子どもの育成につなげることで、喜怒哀楽などの情緒を本を通して育てること、親子読書を推進することで、親子の関係作りにつなげることで、図書館での活動を通して、より多くの人が図書館に来館することにつなげることを目指す。

活動の内容

①山陽小野田市立中央図書館で第1、第3土曜日に30分程度、幼児・児童を対象に絵本の読み聞かせや紙芝居を実施。

身近にある図書館で定期的に読み聞かせの会があることで、気軽に親子で参加することができ、楽しみにしてくる子どもも何人かいる。この活動は、本グループの読み聞かせのベースにもなっていて、選書や読み聞かせの工夫など試行錯誤しながら取り組んでいる。

②近郊の小学校（高千帆、厚陽）や幼・保育園（出合、焼野）、児童館、高齢者施設等に出向き、人形劇や紙芝居、読み聞かせ、エプロンシアターを上演する。

○小学校では学期末に読み聞かせを実施。学年に応じた本の紹介（ブックトーク）や科学もの、語り、人形劇、最近では、英語の絵本や民話なども取り入れるようにしている。

○幼稚園や保育園では、音楽や体の動きのある絵本を紹介して、子どもたちも参加しながら楽しめるようにしている。

③定例会開催（月2回）。

人形劇の練習と小道具の作成を実施。読み聞かせについての打ち合わせも行う。定例会や日々の交流で、共通理解等充実した活動となっている。音響担当・小道具担当・人形作り、台本作り等1人1人のもてる個性に合わせ役割分担をしている。

④年1回、旧小野田市立読み聞かせグループが一堂に集まり、人形劇祭りを図書館で実施。

2015年度は

- ・人形劇 「はいしゃのチューせんせい」 もみの木広場
- ・大型紙芝居 「まんじゅうこわい」 有帆もみの木広場
- ・人形劇 「かに子ちゃんとさるどん」 高千帆もみの木広場

他に「すえおはなしの会」も参加。

これからめざしたいこと

子どもたちの本離れやゲーム、テレビ、塾やスポーツクラブといった日々の忙しさゆえ、ゆとりを持って親子で一緒に本を楽しむ時間を持っていない社会状況の中、こうした読書活動を通して、少しでも心豊かな子どもの育成につなげていきたい。そのために、日々頑張って活動していく。



人形劇
「ソメコとおに」
出合保育園



読み聞かせ「ちりんのすず」
厚陽小学校